

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	リサイクル施設整備事業(日生)	コード	01-01-14-16
		担当課・係	市民福祉課 環境衛生係
		担当者	原田 尚美
事業実施期間	平成18年度～平成21年度	電話	72-1104
総合計画 事業(政策)体系	大項目(基本目標)	安全で快適に暮らせるまちづくり	
	中項目(基本施策)	生活しやすいまちづくり	
	小項目(施策)	清掃工場解体撤去	

事業について	
目的 (何のために)	リサイクル施設として、ペットボトルのストックヤードを建設し、リサイクルの促進を図る。
対象 (誰・何を対象に)	市内の廃ペットボトル。
内容	日生清掃工場の解体撤去工事を実施してからペットボトルのストックヤードを建設し、リサイクルの拠点とする。

事業の結果	
実施項目	18年度
	回数など (単位)
発注仕様書作成	件

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	0	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等				
	人件費	受益者負担	人件費	2,310	受益者負担	人件費	受益者負担				
	市債	市債		市債		市債					
合計	0	一般財源等	0	合計	2,310	一般財源等	2,310	合計	0	一般財源等	0

必要人員		人	0.25	人
結果指標	結果指標名			
	結果指標量			
	単位			
	対前年比	-	-	
	活動にかかるコスト	円	2,310	円
	単位当たりコスト	円		円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	再資源化率の向上。		
成果指標名	リサイクル率	式又は説明	焼却量の減少
	17年度	18年度	
成果指標量			
対前年比	-	-	
到達目標値	交通費補助の削減	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等:)	妥当性評価<A~E> A
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	本事業は、備前市循環型社会形成推進地域計画に基づく国の交付金事業である。
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> A
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	日生清掃工場解体撤去後ペットボトルストックヤード建設を行う。
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> A	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	清掃工場解体撤去工事についても、国庫補助がつく。

平成19年度の状況		説明
<input checked="" type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	

目標値	結果指標量	結果指標量
	成果指標量	

総合評価	評価区分<A~E> A
備前市循環型社会形成推進地域計画に基づき年次計画で進めている。	

平成20年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果